

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321



富士山

写真提供：櫻井龍太君

会長：松葉 隆夫 副会長：石垣 善康 幹事：増田 國衛 副幹事：酒向 謙次

第1842回



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手に
ジョン・ケリー

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 大塚 高弘君

会長報告 松葉 隆夫君

増田幹事のお母様が17日に御逝去されました。午前中、老人会の会合に出席し、御馳走になり、昼食もされた後、午後急に腹痛を訴えられ、市民病院へ救急車で行かれ、夕方には亡くなられたそうです。お元気でいられたのが、急に亡くなられ、いまだに生きておられる錯覚があられるとの事です。又、お元気で100才位迄は大丈夫と思っていたのに非常に残念との事でした。

89才との事です。御冥福をお祈りします。

会社で、3年程前より、桜の葉を細かく切り、お茶に混合し、“桜花乱舞”という名で売り始めた所、大手通販会社が扱ってくれ、この春の季節、良く売れています。

今までのお茶は、お茶のみという概念を捨て始めた所、売れているのです。先週も話させて頂きましたが、商売は型にはまった物でなく、思った事をチャレンジしていく事が大切だと思います。皆様も一度そんな考えをしてみてもと思います。

幹事報告 副幹事 酒向 謙次君

- 地区新世代・インターアクト委員会よりインターアクト1泊国内研修参加のお願いが届いております。

2010年3月27日～28日(日)

厚木市七沢自然ふれあいセンター

- (財)ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま119号」が届いております。
- ガバナー事務所よりクラブ情報が届いております。

甲府ロータリークラブ職業奉仕活動

浜松南ロータリークラブ職業奉仕活動

- 第2720地区 1995年度パストガバナー(前岡 志郎 別府北RC)より国際ロータリー日本RC認証順位一覧が届いております。
- 藤枝市国際友好協会より「FIFS NEWS」No97が届いております。

出席報告 大塚 高弘君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
31 / 40 77.5%	29 / 40 72.5%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

酒井君 増田君 池谷君 落合君 板倉君
鈴木舜君 仲田晃君 水野君 望月志君

(2)メイクアップ者

杉山 静一君(静岡中央)鈴木 勝弘君(静岡中央)

スマイルBOX 鈴木 勝弘君

- 結婚記念日のお祝いありがとうございます。

後藤 功君

スマイル累計額 523,000円

◎会員増強委員会 中間報告

委員長

村松 英昭君



本来、昨年8月が会員増強及び拡大月間でありましたので、8月に卓話を行うべきでしたがガバナー訪問月となったため今月に中間報告として話させていただきます。

先週クラブ協議会でお話ししたと重なる点が多々ありますがお許し下さい。

まず、昨年7月26日に行われました地区会員増強セミナーの報告より行います。

7月26日 11:00点鐘

場所はベルクラシック甲府で開かれました。

地区研修リーダーの井上パストガバナーの挨拶の中で、最近のロータリーは原点をはずれているのではないかと、すでに200カ国以上の国々にロータリークラブがあり、拡大しすぎではないかと

RIそのものが違った方向へいっているのではないかと I serve We serveへと精神が変化してきている。

と話されました。

2620地区の会員動向

1996年 4,609人 2009年 3,225人

最多会員の時より1384人減少しています。

2003年から2009年までの6年間で597人の減少です。と報告がありました。

そのあと事例報告があり、具体的な勧誘方法について話し合った。

- ・ 知り合いに声をかける
- ・ 足しげく勧誘に誘う
- ・ ロータリークラブの活動について説明する
- ・ 職業分類上あなたの職業の方がいないのでは是非入会していただきたい
- ・ 夜間例会に招待する
- ・ 若い人をどれだけ入会させるか
- ・ 景気に左右されない職業にターゲットを絞る
- ・ 金融機関の会長に優良企業の情報を教えていただく

等でした。

我が藤枝クラブは今期目標として順増3名を目標にかかげました。

前期に石割さん1名の入会があり、後期に酒井さ

んの入会があり、この2月に萩田さんの入会予定です。目標どおり3名の入会ができましたことを会員の皆様の御協力に感謝いたします。

ただ、残念なことに昨年12月末で2名の会員が退会したため、現在純増1名です。これから6月までの間にあと2名の入会を目指したいと思いますので、なお一層の御協力をお願いします。

クラブ広報担当の栗原君より毎月ロータリーの友の紹介を行っています。藤枝市立図書館へも友の寄附を行っています。

新会員担当の青島君には、昨年7月に前年度入会者6名のオリエンテーションを行いました。今期入会の3名の方々のオリエンテーションを来月あたり予定いたしております。

また、昨年12月に委員会と開催しました「新会員の獲得には」を議題として行いましたところ、若い世代の会員の獲得に総力をあげましょうとの結論に達しました。

私の入会について

入会は昭和60年6月5日で当時私は若干35才でした。

入会は当時のガバナー補佐で、島田ロータリークラブの板倉さんに藤枝ロータリークラブに入会しないかといわれたことです。

その当時、当クラブに歯科医師がいませんでしたので藤枝クラブから歯科医師の入会を頼まれていました。そこで私に白羽の矢がたちました。

板倉さんは同学で大学の先輩でした。ある日突然、電話があり、ロータリークラブに入会しないかねと・・・私はまだ年が若いので少し考えさせて下さいと言いましたが、即座に若くて結構と言われ、その電話で入会することになりました。

以前より世の中へ何かの形で奉仕をしたいと考えていたので大変良い機会でした。

さて、入会してみましたら、私の父の代の方々が大多数をしめる集まりでした。私に最も近い年代の方で一回り違いました。

そして数年して戦後生まれの方が入会されてきましたが、池ノ谷君が入会して来るまでの12年間は私がずっと最年少会員でした。

それでも続けてこられたのは、年長の方々がよく声をかけて下さったことにもよりますし、会費を払って義務さえ果たしていれば、年に関係なく会員皆が平等であることを身をもって体験したことによることが大であると思います。

また、最初の頃には例会に出席することがおっくうになり休んだりしましたし、また数回連続で休むともう退会しようかなと思ったりしたこともありましたが例会を休まず出席していくうちに毎週皆様に会い話をするのが楽しくなってきました。このような心になるのに何年もかかりましたが、やはり休まず、止めないことは、自分にとって何らかの生きて行くための糧を得たように思います。やはりこの例会に出て、個々に楽しみを見つけることが重要なことであり、長く続けることに繋がると思います。

(担当 / 大塚高)